



岡山県赤磐市 職員採用案内



赤磐市マスコット
キャラクター
あかいわももちゃん



赤磐市の明るい未来をあなたと共に！

あかいわ

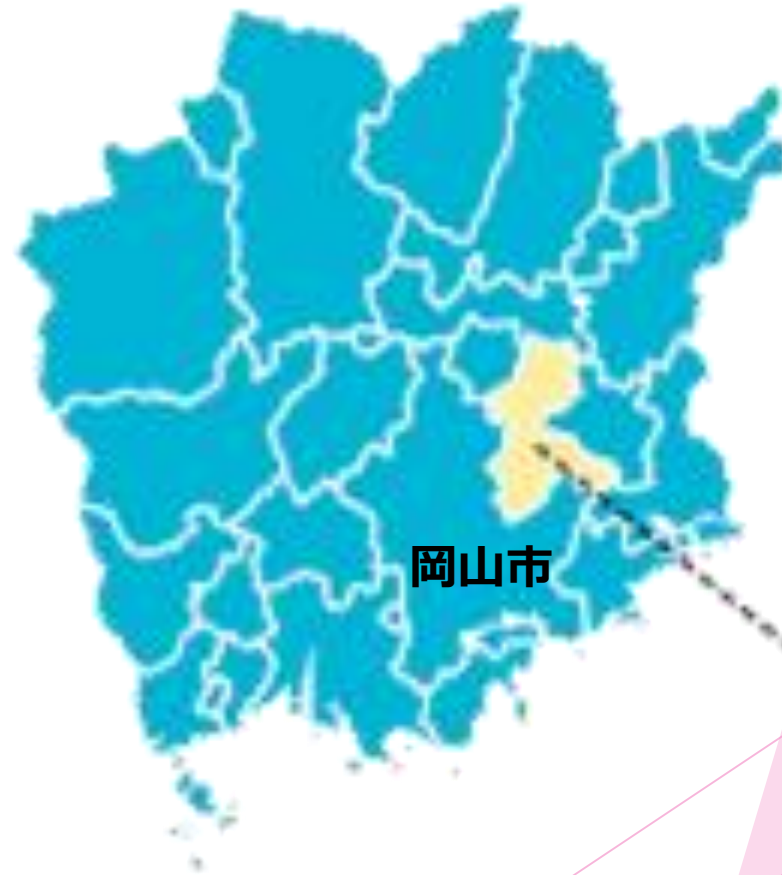
◆赤磐市ってどんなまち？

🍏人口 43,244人
(令和5年4月1日現在)

🍏世帯 18,820世帯
(令和5年4月1日現在)

🍏面積 209.36km²

🍏アクセス 岡山市内へ車で30分



Here!

赤磐市

岡山市へのアクセスが良くて、自然もたっぷり

◆ 赤磐市市民憲章

赤磐市は、豊かな自然と歴史、文化が調和したうるおいあふれる住みよいまちです。

わたしたちは、このまちの市民であることに誇りと責任をもち、先人たちが築きあげた郷土と伝統ある文化を守りながら、活力にみちた安全で安心なまちをつくるため、この市民憲章を定めます。

- 1 お互いを尊重し、笑顔が輝くまちにします。
- 1 美しい自然と郷土を愛し、未来に伝えます。
- 1 いのちを大切にし、心とからだを健やかにします。
- 1 いきいきと働き、まちに活力をあたえます。
- 1 生涯を通じて学び、知恵と勇気とやさしさをそなえます。

市民・事業者・行政等全ての人がそれぞれの役割を担いながら、協働して赤磐市の未来を創ろう！



◆ 赤磐市の取組み

第2次赤磐市総合計画

人“いきいき”まち“きらり”
活力ある、住みよい、住みたい、赤磐市

人“いきいき”まち“きらり”

「人と人」、「人と地域」、「地域と地域」等の多様なきずなや結びつきが原動力となって協働によるまちづくりが推進され、人もまちも輝いて魅力が向上しています。

活力ある、住みよい、住みたい、赤磐市

高まったまちの魅力により、赤磐市に「また訪れたい」、「住んでみたい」、「住み続けたい」と感じる人が増え、まちに人が集まり、地域が活性化しています。

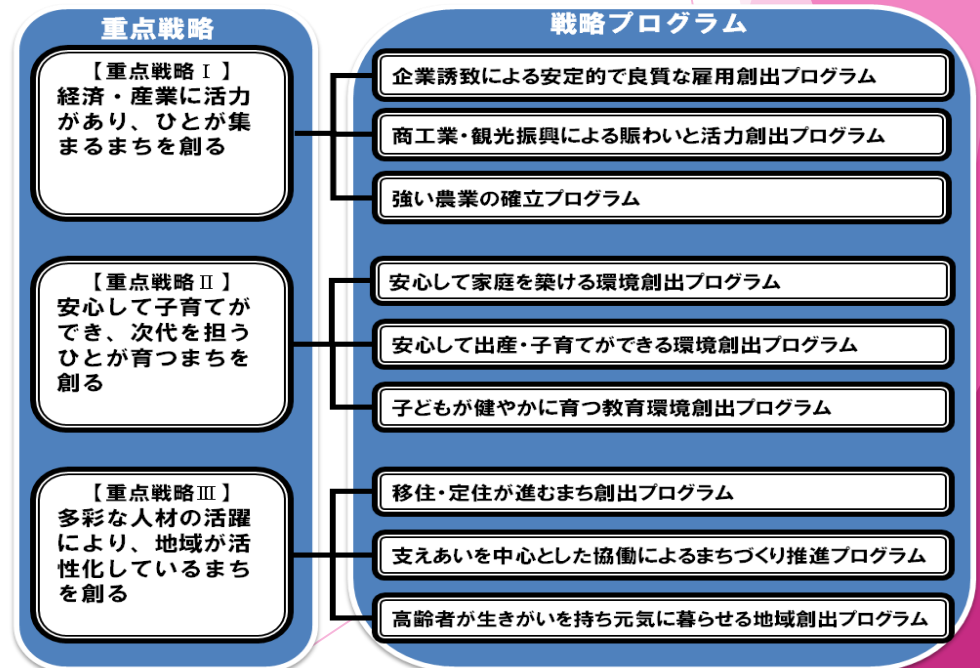
◆ 赤磐市の取組み

第2次赤磐市総合計画



3つの『重点戦略』と9つの『戦略プログラム』

- 赤磐市が持つ強み・弱み、課題等を踏まえて、特に重点的に推し進めていくべき取り組みを、3つの『重点戦略』として掲げました。
- 3つの重点戦略の下に、重点戦略を効果的・効率的に達成するための柱となる9つの『戦略プログラム』を配置しました。
- この、3つの『重点戦略』と9つの『戦略プログラム』により、赤磐市全体で分野横断的・組織横断的に連携しながら各施策を推進していきます。



◆市の組織と主な業務




職 種	職務内容	主な配属先
一般事務職	一般行政事務に従事 【市長部局】 戸籍・税務・交通・防災・防犯・保健・福祉・衛生・農業振興・商工観光・企業立地・都市計画・上下水道等 【教育委員会】 学校教育・社会教育事業のほか、公民館・図書館、スポーツ施設の運営等	<ul style="list-style-type: none">●市長部局●教育委員会事務局●各支所●出先機関等
土木職	土木に関する設計・施工管理等の専門的業務及び一般事務に従事	<ul style="list-style-type: none">●建設事業部等
保健師	保健衛生に関する業務及び一般事務に従事	<ul style="list-style-type: none">●保健福祉部等
保育士 幼稚園教諭	保育園・幼稚園において保育・教育業務に従事	<ul style="list-style-type: none">●保育園●幼稚園
消防職	火災等災害の防ぎよ・予防及び救急救助等の消防業務に従事	<ul style="list-style-type: none">●消防本部●消防署、東・北出張所

◆ 給与と勤務条件・福利厚生等

項目	内容
初任給	185,200円 ・職歴や職種によって異なります。
諸手当	通勤手当・扶養手当・住居手当・時間外勤務手当・児童手当・ 期末手当・勤勉手当など
勤務時間	原則として、8：30～17：15（うち休憩1時間）※1
休日等	土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）※1
休暇等	年次有給休暇20日※2、病気休暇、特別休暇（結婚・産前・産後・ 育児・忌引き・夏季（4日）・災害時等）
健康管理	年1回の健康診断・ストレスチェックのほか、健康相談を毎月 行っています。
研修制度	採用年度に、新人研修を受講していただきます。2年日以降も、 各業務の技能向上や専門知識向上のため各種研修を受講できます。

※1：職種によって異なります。 ※2：4月1日採用の場合15日

◆ 人事異動・人事交流派遣等

-  年1回全職員に、異動希望や健康状態などの調査（自己申告票）を実施
-  新規採用職員は、市民と直に接する部門と企画立案部門など複数の異なる部門を経験できるよう早めのローテーション（3～4年）を実施
-  広い視野を持つ人材の育成と中央省庁等との交流機会を創出することを目的に国（農林水産省、国土交通省、外務省、内閣府）などに職員を派遣

MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省





外務省

外務省へ派遣

〔派遣を打診されたときの感想〕

赤磐市では前例のない派遣先であり、私自身、海外経験や国際関係の業務経験のない中、少し悩みましたが、またとない貴重な機会と思い、派遣を快諾しました。東京で2年間、海外で2年間ということもあり、大きな不安がありつつも、職場の上司・同僚、家族、友人の激励もあり、これまでに経験したことのない仕事ができることに期待を膨らませていました。

〔派遣先での職務〕

外交実務研修員（外務省が地方自治体から職員を受け入れ、本省と在外公館でそれぞれ勤務する人事交流制度）として、平成30年4月に外務省国際協力局事業管理室に配属され、2年間、主にODA（政府開発援助）に係る業務を行いました

令和2年度から、在セルビア日本国大使館（モンテネグロ兼轄）に赴任し、二等書記官として経済・開発協力班にて、主に日本とセルビア及びモンテネグロとのODAによる開発協力業務に携わりました。

日本とセルビアとの開発協力は2000年からスタートしており、首都ベオグラードには、2003年にODAで供与された93台のバスが現在でも走っています。また、草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みでは、医療、教育、社会福祉、環境等の分野で、セルビア及びモンテネグロ両国の地方部を中心に、これまでに250以上の案件が実施されており、私は、案件検討段階での現地視察や案件完了後のフォローアップなどに携わりました。

〔今後について〕

国、海外での経験を活かし、多様性を尊重し、広い視野を持って、様々な業務に挑戦し、住民サービスの向上に役立てたいと思っています。

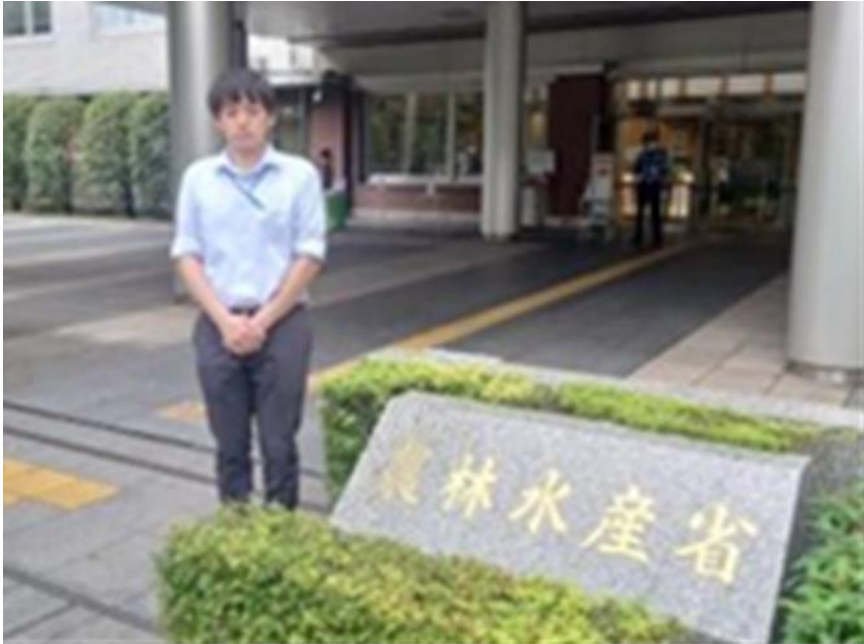


赤木 和也（平成25年度採用） 【一般事務職】

【主な職務経歴】

- ・平成25年4月 産業振興部農林課
- ・平成30年4月 外務省国際協力局事業管理室（派遣）
- ・令和2年4月 在セルビア日本国大使館二等書記官（モンテネグロ併任）（派遣）
- ・令和4年5月 総合政策部政策推進課

農林水産省へ派遣



森山 友裕（平成26年度採用） 【一般事務職】

〔派遣を打診されたときの感想〕

打診されたのは、新卒で赤磐市役所に入庁してから6年が経とうとしていた頃です。赤磐市から同省の本省へ派遣された職員はそれまでおらず、どのような部署でどのような内容の仕事を行うのかなどの事前情報が少ない中、不安もありましたが、ちょうど市役所職員以外の仕事に関心を持っていた時期であったこと、環境の変化を求めていること、漠然とした都会の生活への憧れなどから、大変うれしく思うとともに、誰しも経験できるわけではない貴重な機会与えてもらったことは光栄に感じました。

〔派遣先での職務〕

農村振興局農村計画課に所属し、地域未来投資促進法等の複数の省庁で所管している法令の手續や国土の長期展望専門委員会関係等、経済産業省や国土交通省といった他府省からの協議について省内に周知し、担当部局の割り振り、出てきた意見のとりまとめや回答にあたっての決裁処理等を行う他府省と省内を繋ぐ農林水産省の担当窓口的な業務に従事しました。

〔今後について〕

今後は、農林水産省での貴重な経験を生かし、赤磐市の発展のため頑張りたいと思います。

【主な職務経歴】

- ・平成26年4月 財務部税務課
- ・平成30年4月 市民生活部環境課
- ・令和2年4月 農林水産省農村振興局
農村政策部農村計画課（派遣）
- ・令和5年4月 産業振興部農林課

◆ 職場レポート

担当している業務は

市の魅力を発信するシティプロモーション業務、広報紙発行、ホームページ・SNSの運営を行っています。

取材やイベントで様々な場所へ出かけることもあります。

どのようなことに気を付けて業務にあたっていますか

広報紙の発行業務では、誤字脱字がないように正確に、そして市民の皆さんにわかりやすい文章で伝えることを心掛けています。

また、赤磐市の魅力を多くの人に発信したいという思いで、市のPRイベントなどの業務にあたっています。



一般
事務職

井上 友里（令和3年度採用）
所属：総合政策部秘書広報課

一般
事務職



田部 航太郎（令和3年度採用）
所属：総務部くらし安全課

担当している業務は

自主防災組織の活動や防災士資格取得に係る補助、災害時に市民の皆さんに配布する備蓄食の管理など、防災に関する業務をしています。

また、災害発生時の被災箇所を正確に確認するため、ドローンの運用も行っています。

どのようなことに気を付けて業務にあたっていますか

担当業務は、どの仕事も災害の発生に備えるため早めの準備が必要となります。ドローンについて、現在、飛行訓練や免許取得に向け勉強しています。

◆ 職場レポート

担当している業務は

幼稚園教諭として、毎日元気に登園してくる子どもたちと一緒に楽しく過ごしています。ほかにも、保育準備や指導計画の作成、園務分掌など先輩の先生方に助けて頂きながら行っております。

どのようなことに気を付けて業務にあたっていますか

毎日元気に楽しく過ごすことを一番に思っています。また、困ったら何でも聞くことができる温かい職場環境で日々いろいろなことを先輩の先生方から学んでいます。前向きな気持ちと感謝の気持ちを忘れずにこれからも過ごしていきたいと思っています。



保育士/
教諭

平野 沙知（令和2年度採用）
所属：赤磐市立ひかり幼稚園

保健師



江草 茜音（令和2年度採用）
所属：保健福祉部健康増進課

担当している業務は

母子保健では赤ちゃん訪問や子どもの健診、成人保健では生活習慣病改善のための運動教室など市民の健康に関する様々な仕事をしています。また、地区担当業務では担当地域の赤ちゃんから大人までを対象に家庭訪問や相談対応をしています。

赤磐市職員を目指す方へのメッセージ

赤ちゃん訪問でお会いした子どもが元気に成長していく姿を見た時や相談対応の際「話ができ良かった」など声をかけていただいた時に保健師として非常にやりがいを感じます。

ぜひ、赤磐市役所で市民の方の健康づくりに関する活動を一緒にできたらと思います。

◆ 職場レポート

一般
技師職



矢吹 翼（令和3年度採用）
所属：建設事業部建設課

担当している業務は

建設事業部建設課では、地元の草刈委託業務・道路維持管理業務・特殊車両許可協議回答書業務を担当して行っています。

赤磐市職員を目指す方へのメッセージ

入庁当初は不安でいっぱいでしたが、優しい先輩方が分からないことがあれば丁寧に教えてくださり、とてもいい環境で仕事ができます。私たちと一緒に住みよい赤磐市を目指して頑張りましょう。

◆市の求める職員像

1 倫理観・使命感

全体の奉仕者として、倫理観と使命感を持って公正・公平な行政を行う職員

2 経営感覚

簡素で効率的な行政実現のため、コスト意識、スピード感、危機意識を持った職員

3 政策形成能力とチャレンジ精神

創造性や柔軟性を発揮しながら、行政課題にチャレンジする職員

4 市民との協働

市民の立場に立ち、市民と協働して行政に取り組む職員

◆採用試験の流れ（日程）

	受験申込	筆記試験	面接試験	合格発表	内定者交流会	採用
第1日程	5月～6月	7月9日	8月～9月	9月	翌年1月	翌年4月
第2日程	7月～8月	9月17日	10月	10月		

※詳しくは、赤磐市職員採用試験受験案内にて、ご確認ください。

◆職員採用試験受験案内等

募集職種及び募集人数は、市広報紙・市ホームページでお知らせします。

①受験案内・受験申込書入手方法

- ・インターネットでのダウンロードのみとしています。
赤磐市ホームページからダウンロードをお願いします。

②受験申込方法

- ・受験案内を熟読し、申込書に必要事項を記入のうえ、
原則、郵送で申し込みをお願いします。

【問い合わせ先】

赤磐市総務部総務課総務人事班

☎ 086-955-4782

〒709-0898 岡山県赤磐市下市344番地